

# 第44回 全日本バレーボール小学生大会 富山県大会開催要項

- 主催 (公財) 日本バレーボール協会／日本小学生バレーボール連盟／読売新聞社
- 後援 富山県教育委員会／(公財) 富山県スポーツ協会・富山県スポーツ少年団／黒部市／教育委員会 (公財)／日本スポーツ協会・日本スポーツ少年団／報知新聞社
- 協賛 デサントジャパン株式会社／丸大食品株式会社／ゼビオグループ／三井住友信託銀行株式会社／株式会社ピーアンドピー浜松
- オフィシャル (株) ミカサ／(株) モルテン
- 主管 富山県バレーボール協会／富山県小学生バレーボール連盟  
全日本バレーボール小学生大会富山県大会実行委員会

- 1 大会の趣旨 ① 教育的環境のもとにバレーボールを通じて県内の児童と親睦を図る。  
② バレーボールによって小学生の体位向上と体力養成に努め、心身共に健全な体力づくりをする。  
③ 低年齢層からバレーボールの基本技術を正確に習得させ、楽しいゲームができるように指導する。

## 2 開催日時

大会1日目	6月22日(土)	大会2日目	6月23日(日)
開場時間	8:00	開場時間	9:00
受付時間	8:15～8:30	受付時間	9:15～9:30
監督会議	9:00(1階研修室)	監督会議	9:40(大会本部室)
開会式	9:20	開始式	9:50
競技開始	10:00予定	競技開始	10:00予定

※大会2日目の決勝戦については、男・女同時に開始する。

- 3 会場 黒部市総合体育センター メインアリーナ A・B・Cコート  
サブアリーナ Dコート

- 4 参加資格 ① 令和6年4月1日に12才未満の者で、同年、5月1日現在、国・公・私立の小学校及び各種学校に在籍している者。  
② (公財) 日本バレーボール協会加盟団体登録規定に基づき令和6年4月1日以降都道府県(ブロック)大会参加申込書締め切り日までに、(公財) 日本バレーボール協会-MRSの登録を済ませること。  
尚、都道府県スポーツ少年団に加盟しているチームも同様の手続を済ませること。

- 5 競技規則 2024年度(公財) 日本バレーボール協会の定める6人制競技規則による。但し、別に定める小学生バレーボール競技規則を採用する。また、テクニカルタイムアウトについて、第1セット及び第2セットでは、リードするチームが7点、14点に達したときに自動的に適用され、第3セットでは、リードするチームが8点に達したときコートチェンジ後に適用される。場所はベンチとウォームアップエリア

- アの間のフリーゾーンとし、30秒間とする。
- 6 競技方法 トーナメント方式、全試合3セットマッチで行う。3位決定戦は行わない。  
男女各1チームを富山県代表として選出する。
- 7 チーム編成
- ① 全ての大会（ブロック大会・地区大会）において、チームは監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手12名以内とする。
  - ② 都道府県大会に出場するチームは、監督、コーチ、マネージャーは同一団体に限り変更できるが、選手については、ブロック大会・地区大会と同じでなければならない。選手は、病気やけがなど特別な事情がない限り交代はできない。ただし、ブロック大会・地区大会に11名以内で出場した場合は、12名に満たない人数のみ補充することができる。（特別な交代、補充は同一団体に登録されている選手に限る。）  
※都道府県最終予選に参加した選手は、交代することなくそのままのメンバーで全国大会に出場することになるので、チーム編成には十分注意をすること。ただし、補充については、（2）に準ずる。
  - ③ 監督は成人であること。又、ベンチスタッフの1名以上は日本小学生バレーボール連盟認定指導者・日本バレーボール協会認定準指導員及び公益財団法人日本スポーツ協会(JSPO)認定バレーボール（コーチ1・コーチ2・コーチ3・コーチ4）が最低一人はベンチに入っていないなければならない。  
（ただし、本件は、公益財団法人日本スポーツ協会の制度改正及び日小連指導者資格要領改正の時限措置として、2025年度までは、旧・全国小学生バレーボール指導者1次・2次講習会受講者が最低1人はベンチに入ること、同様に扱うこととする。）又、試合時には証明書等を胸にさげていなければならない。
  - ④ 全国大会出場にあたっては公益財団法人日本スポーツ協会(JSPO)認定バレーボール（コーチ1・コーチ2・コーチ3・コーチ4）が最低一人はベンチに入っていないなければならない。
  - ⑤ ベンチスタッフは、JVA-MRSに登録され、かつ、宣誓書を提出した者に限る。（MRSに役員登録している方もチームスタッフとして登録が必要。）  
監督、コーチ、マネージャーの服装は短パン、Tシャツは不可とし、監督、コーチ、マネージャー章を各チーム側で用意し、必ず左胸に付けること。  
ただし、小学生がベンチスタッフとして入る場合、短パン、Tシャツを認める。  
Tシャツの色は他のベンチスタッフと異なってもよい。
  - ⑥ 成人のベンチスタッフは、日常子どもたちの健全育成を目指して指導に当たっている都道府県大会実行委員会が認めた者であること。体罰、暴力、暴言、セクシャルハラスメント等、子どもを指導するものとして不適切な行為を行っている者の出場は認めない。
- 8 審判員 (公財)日本バレーボール協会ならびに富山県バレーボール協会公認審判員及び帯同審判員。
- 9 使用球 公益財団法人日本バレーボール協会が公認する人工皮革軽量4号カラーボールを使用する。男子・混合：ミカサボール(V400W-L)／女子：モルテンボール(V4M5000-L)
- 10 表彰 男女各1位から3位まで表彰する。
- 11 申込方法 所定の県大会参加申込書（県小連様式、日小連様式）に記入、捺印のうえ締切期日までに各ブロックの総務へ申し込むこと（申込書は県協会のホームページに掲載）  
出場全チームは、各申込書2部（1部はコピー可）及びJVA-MRS選手登録一覧表並びに、参加料（5,000円）を添えて、代表者会議の受付時（6/12）に提出する。

- 12 締切期日 各ブロック総務へ： 令和6年6月 9日（日）必着  
県総務へ： 令和6年6月10日（月）必着
- 13 代表者会議及び抽選会

令和6年 6月10日（月） 受付：午後 6時30分より  
会議：午後 7時00分開始  
富山県総合体育センター 1階 会議室

**※ 抽選会時は、各チーム監督を含め2名までとする。**

- 14 健康診断書 選手の健康診断は、申込責任者の承認印によって済まされたこととみなす。  
(各選手の試合当日の健康状態に十分注意し、父母の承認を得て出場させる。父母承認印に  
代わり捺印する。)
- 15 その他
- ・選手の背番号は1～99とするが、1から12が望ましい。
  - ・ユニフォームの背番号等の色は、生地の色と対照的な色を使用し、誰もが見え易いものにする。
  - ・監督、コーチ、マネージャー章は、各チームで用意する。
  - ・スポーツ傷害保険には団体単位で必ず加入すること。
  - ・本大会に出場するチームは、事前に校区の小学校に連絡を済ませておくこと。
  - ・プラカード、チームプレート（A4サイズ）を持参する。